

一気に寒い！
寒さに打ち勝て！

キャリアナビ通信

【第6号】
令和6年11月発行
キャリアナビゲーター
小野瀬 竜也

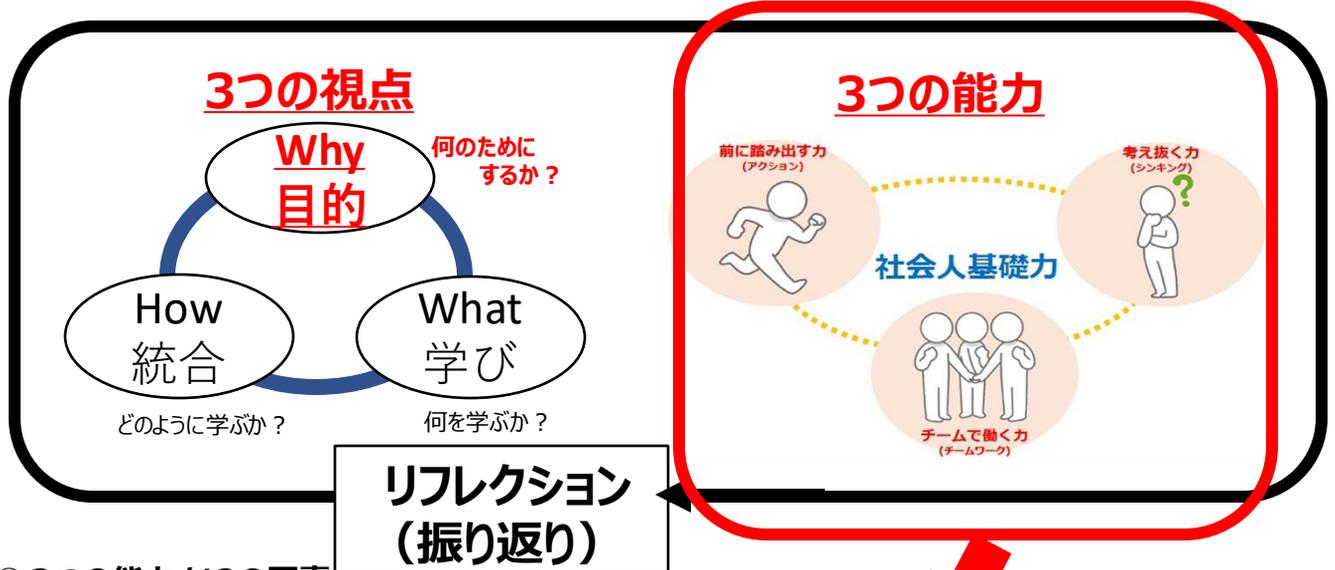
“社会人に必要な力”について考えよう！

こんにちは！CN小野瀬です。今回はタイトル通り社会人に必要な力について考えていきたいと思います。ズバリなんだと思いますか？コミュニケーション能力？論理的思考力？色々考えられると思いますが、2006年に経済産業省が提唱したものがあります。それが**社会人基礎力**です。

～「人生100年時代の社会人基礎力」とは～

「人生100年時代の社会人基礎力」は、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力と定義され、社会人基礎力の3つの能力／12の能力要素を内容としつつ、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と位置付けられる。

引用：経済産業省HP



○ 3つの能力/12の要素

前に踏み出す力 (アクション)

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



- 主体性
- 物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力
- 他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力
- 目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力 (シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～



- 課題発見力
- 現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力
- 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力
- 新しい価値を生み出す力

チームで働く力 (チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



- 発信力
- 自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力
- 相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性
- 意見の違いや立場の違いを理解する力
- 状況把握力
- 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性
- 社会のルールや人との約束を守る力
- ストレスコントロール力
- ストレスの発生源に対応する力

『社会人基礎力』3つの力と定義されながら、12の要素でかなり多岐に及びます笑。が、ほとんど学校でやっていることが多いのではないのでしょうか？特に「チームで働く力」。単に仲良くするというのではなく、状況や相手のことを考えながら、共通目標のために自分の出来ることで貢献する、と要約できると思います。日常生活で意識していきましょう！

現状どれくらい自分の力があるか、一つずつ考えてみよう！



面接対策講座レポート



10月11日「面接対策講座」を実施し、47名の3年生が参加しました。コンテンツの中では、マナーや所作の部分を実際にペアワークでおこない、実践を想定したものに取り組みました。



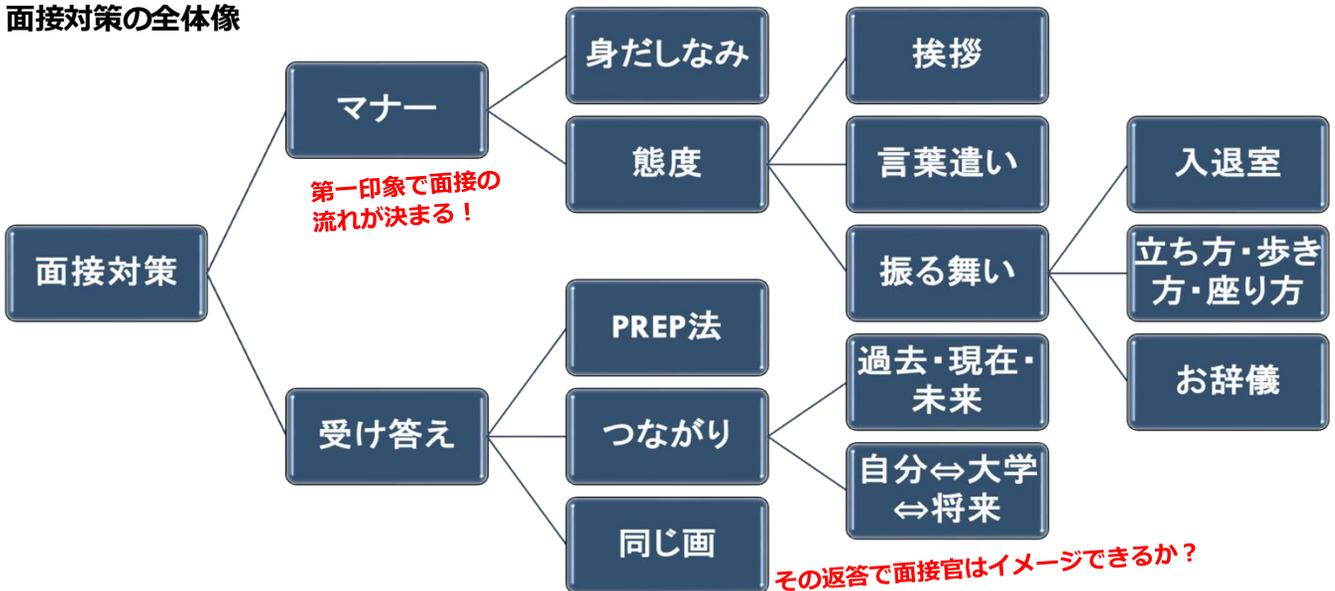
↑47名の生徒が参加しました

当日内容

1. マナー (身だしなみ、挨拶、姿勢、所作)
2. 受け答え (結論ファースト、PREP法など)
3. Q&A (緊張対策や答え方のフレームなど)
4. まとめ

講座は「マナー」と「受け答え」で6:4の時間比率でおこないました。マナーに関しては、メラビアン の法則や第一印象の重要性をともに学びました。

面接対策の全体像



CN小野瀬の編集後記

今回は、社会人基礎力と面接について発信しました。面接に関しては、すぐに必要ない人が多いと思いますが、就職時に面接のないところはありません。そのためにも、ぜひ上記の面接対策の全体像をざっくり覚えておいてください。社会人基礎力も同じです。全体像をざっくり覚えておくだけで、必要情報をキャッチできる“アンテナ”が立つと思います。

★「志望理由書の添削」
「面接個別指導」
随時やっています！
進路室まで！

